

農業体験

- ・ 農業をしたことがなかったが、先生や友達に教えてもらって作業しているうち、どうしたらよく育つのかを知って作業するのがわかってきた。植物のことをもっと学んでいきたい。
- ・ 自分が予想していた畝にはならなかったけれど、しっかりと丈夫に育って欲しいという思いは変わらず持ち続けている。この体験に関わってくれたすべての人に感謝したい。
- ・ サツマイモの苗植えが一番難しかった。藍が芽を出した時の草取りは、藍と草の区別がつかずに困った。
- ・ 小学校の時は、植えて収穫する2つの作業しかなかったけれど、中学校では畝作りから収穫まですべての作業をしたので、分からないことや難しいことがいくつもあった。今回、初めて農業の大変さを味わうことができた。
- ・ 先生の話聞くことの大切さや農業の大変さを改めて感じた。教頭先生の分かりやすい説明をしっかりと聞いて、これからも作業していきたい。
- ・ 藍の芽が鳥に食べられたことを知った時はショックでした。育つのが楽しみです。畝作りや種まきなどのお世話をしてくださってありがとうございました。
- ・ 暑い日が多くてとても大変でした。疲れたと思うたびに、農家の人たちは毎日こんな大変なことをしているんだと考えました。私たちが日頃食べているものは感謝しながら食べないと思いませんでした。
- ・ 太陽が出て、汗もたくさんかいて、土まみれになって、農家の人たちはいつもそうなんだと思うと、頑張ろうと思いました。大きく育つのが楽しみです。これからも大切に育てます。
- ・ 教頭先生が、いろいろと工夫しているのを見て、私も工夫する力を持ちたいと思いました。
- ・ サツマイモの苗植えの時のマルチシートがけをしてくださった教頭先生や用務員さんに心から感謝したいです。本当にありがとうございました。
- ・ 藍の種まきとサツマイモの畝作りを実際してみると、覚えることがたくさんあって大変でした。
- ・ 藍とサツマイモ植えは、たくさんの先生が手伝ってくれてできたことだと思います。
- ・ 幼稚園の時に藍染め体験をしたときに、藍はどのように作るのか気になっていたのですが、今回体験できて、とても良かったです。

(農業体験のワークシート&感想の抜粋)

6月5日(金) 藍の種まき、さつまいもの畝づくり  
 6月10日(水) 畝づくり(技術の時間)  
 6月12日(金) さつまいもの苗植え  
 6月22日(月) さつまいもの番植え2回目  
 6月23日(火) 藍の草取り(技術の時間)

水やり

作業内容・教えてもらったこと(イラストなどを使って学んだことをまよましよう)

① 畝をつくる。かめのうしろに山をふくまうように、山をふくまうように、山をふくまうように。

② 藍の種まき。種を袋から取り出し、畝の真ん中にまき、軽く土をかきかぶせる。

③ マルチシートを敷く。畝の真ん中にマルチシートを敷き、指のツメでマルチシートを固定する。

④ 藍の種をまく。畝の真ん中に種をまき、軽く土をかきかぶせる。

⑤ 藍の草取り。畝の真ん中に草を取り除く。

⑥ さつまいもの苗を植える。畝の真ん中に苗を植える。

⑦ さつまいもの番植え。畝の真ん中に番植えをする。

収穫した藍やさつまいもを使ってどんなことがしたいですか

藍、ハムやチーズをのせて焼きたい。芋、お菓子やパンにしたい、芋の汁をのりたい。

感想

小学校のときは、稲を植えるときに、始めからやるのではなく、植えて、育つのを集収穫までの2つの作業がありました。でも、中学校では、畝をつくることから収穫までの作業をすべてします。なので、畝をつくることの方が、難しいと思うところや何回も失敗しました。でも、無事に植えてくれることになりました。今回、初めて農業の大変さを味わうことができて、本当にありがとうございました。これからも頑張りたいです。

6月5日(金) 藍の種まき、さつまいもの畝づくり  
 6月10日(水) 畝づくり(技術の時間)  
 6月12日(金) さつまいもの苗植え  
 6月22日(月) さつまいもの番植え2回目  
 6月23日(火) 藍の草取り(技術の時間)

水やり

作業内容・教えてもらったこと(イラストなどを使って学んだことをまよましよう)

① 藍の種まき。種を袋から取り出し、畝の真ん中にまき、軽く土をかきかぶせる。

② 藍の種を植えるまで。畝の真ん中に種をまき、軽く土をかきかぶせる。

③ 藍の種を植える。畝の真ん中に種をまき、軽く土をかきかぶせる。

④ 藍の草取り。畝の真ん中に草を取り除く。

⑤ さつまいもの苗を植える。畝の真ん中に苗を植える。

⑥ さつまいもの番植え。畝の真ん中に番植えをする。

⑦ マルチシートを敷く。畝の真ん中にマルチシートを敷き、指のツメでマルチシートを固定する。

⑧ マルチシートの上に出ている草の下に新聞紙をおき、土をかきかぶせる。新聞紙をおく理由は、マルチシートが黒くて熱くなるのを防ぐため。

収穫した藍やさつまいもを使ってどんなことがしたいですか

藍は藍染めをしてみた工程をみて実際にみたいです。さつまいもは料理に使ってみたいです。

感想

僕は、藍もさつまいもも初めて植えました。畝からつくるって何かを植えるという作業も初めてでした。うまくいかなかったところもあるけど、うまくいったところもあってうれしかったです。実際に畝づくりをやってみると、すごく時間がかかって、とても疲れました。けど、この農業体験をすることにより、先生の話聞くことの大切さや、農業の大変さを改めて感じました。中浦先生の分かりやすい説明をしっかりと聞いて、実行し、覚えていけるようにこれからも頑張りたいです。



**藍の刈り取りと選別**

藍の刈り取りで根が10cmで刈り取りなければならぬからと、少し刈り過ぎて根ごと取ってしまった時もありました。それで、選別の時は藍が重かからなくなった日がありました。そのため、今までよりも作業が楽になりました。

**さつまいもの収穫**

さつまいもの収穫はスコップで土をほいて、収穫時に土をさかして取り出す。土が柔らかいようにするには、事前に42度程度の水で灌漑することがあります。

**藍のたたき染め・しおり作り**

藍のたたき染めは、たたき機にカミヤシキをまわすことで、染め液が染みこみやすくなります。また、たたき機は、たたき機が壊れると、修理費がかかります。そのため、たたき機は、定期的にメンテナンスが必要です。

**店舗のチラシ作り**

店舗のチラシ作りは、デザインを自分で作るのではなく、デザイナーに依頼する方が楽です。また、チラシのデザインは、季節やイベントに合わせて変える必要があります。そのため、デザイナーに依頼する方が楽です。

**藍の刈り取りと選別**

藍は3回刈り取りできる。1回目は、刈り取りやすくするために、根を少し残す。2回目は、根を少し残す。3回目は、根を少し残す。そのため、刈り取りの回数が増えるほど、作業が楽になります。

**さつまいもの収穫**

さつまいもの収穫は、スコップで土をほいて、収穫時に土をさかして取り出す。土が柔らかいようにするには、事前に42度程度の水で灌漑することがあります。

**藍のたたき染め・しおり作り**

藍のたたき染めは、たたき機にカミヤシキをまわすことで、染め液が染みこみやすくなります。また、たたき機は、たたき機が壊れると、修理費がかかります。そのため、たたき機は、定期的にメンテナンスが必要です。

**店舗のチラシ作り**

店舗のチラシ作りは、デザインを自分で作るのではなく、デザイナーに依頼する方が楽です。また、チラシのデザインは、季節やイベントに合わせて変える必要があります。そのため、デザイナーに依頼する方が楽です。

**藍の刈り取りと選別**

たくさん使っている藍を、かまを強く動かして、刈り取りやすくしました。また、選別の時は、かまを強く動かして、選別しやすくしました。そのため、作業が楽になりました。

**さつまいもの収穫**

さつまいもの収穫の時に、少し土が固いところを、スコップで掘り起こして、土を柔らかくしました。そのため、収穫が楽になりました。

**藍のたたき染め・しおり作り**

藍のたたき染めでは、少し大きめの藍で、最初に染め液の部分だけをたたき、その後、全体をたたき、染め液が染みこみやすくなりました。そのため、作業が楽になりました。

**店舗のチラシ作り**

コンピューターの使い方を、最初は分からなかったが、友達に教えてもらったので、結局チラシを作ることができました。これは、コンピューターの練習をして、友達に教えてもらったおかげです。

**藍の刈り取りと選別**

藍をかまで刈り取ると、なにかはねたので、先生がかまを強く動かして、刈り取りやすくしました。そのため、作業が楽になりました。

**さつまいもの収穫**

なかなかさつまいもが見つかりませんでした。しかし、お友達が見つけたので、一緒に収穫しました。そのため、作業が楽になりました。

**藍のたたき染め・しおり作り**

最初は、こまが分からず、かまが開いてしまったり、色がつかないか、怖かったです。しかし、3回目には、しおりを作ることができました。きれいなしおりができたので、大成功です。

**店舗のチラシ作り**

パソコンを使うのが苦手で、分からないことが多く、先生やお友達に教えてもらったので、おかげで完成したものを、お友達に見せると、上手にできていて、お友達に褒められました。

**研修4：「仕事」をすること「生きる」ことの基本より**

- ・仕事をするときは、つねにやりがいを見つけて頑張ろうと思った。そうしないと長続きしないと思ったからだ。また原館長さんのように、お客さんに接する仕事をするときには、喜んでもらえるように努力しようとも思った。
- ・どんな仕事にもそれに対する「誇り」がないとできないと思いました。苦労より努力しないと始めのうちは仕事ができないと知りました。
- ・仕事は「苦労」「しんどい」というイメージをもっていたが、話を聞いて、それだけではないことが分かった。仕事はとても楽しいものだ分かった。
- ・原館長さんは、新しい情報が入るたびにどんどん更新しなければならないので大変だとおっしゃっていました。原館長さんのように自分の仕事に「誇り」をもって働ける人になりたいです。
- ・私も実際に商品を販売するときに、気持ちよく買ってもらえるように気をつけようと思いました。

- ・仕事にとってもやりがいを感じているんだなとよく分かりました。私も原館長さんのように、やりがいのある仕事を何年も続けていけるようになりたいと思いました。
- ・やりがいがあり、楽しいと思える仕事は長く続けられるんだなと思った。

## 「地域貢献セール」を終えて

### （気をつけたこと）

- ・お釣りを間違えずに渡すことと、商品を渡すときに、袋の持つところを少し巻いて受け取りやすくしたこと。
- ・お客さんに敬語を使うよう心がけた。
- ・普段よりも声を大きくして接客したこと。
- ・笑顔で接客することを意識しました。声も大きく出し、売り場を盛り上げました。
- ・クジ係だったので、お客さんがクジを引いたときにリアクションを大きくしました。
- ・クジ係で盛り上げることに気をつけました。
- ・マスクをしていたので、声を大きくして、お客さんに聞こえやすいように心がけた。
- ・購入してくれたら「ありがとうございます」と言えるように心がけた。
- ・感謝の気持ちを込めて「ありがとうございました。」と言うことを心がけた。

### （感想・学んだこと）

- ・最初は難しかったけれど、普段行っているスーパーの店員さんがどのようにしているかを思い出してやると上手くできました。
- ・思ったより緊張して、声が小さくなってしまった。
- ・お客さんが来てくれたときの嬉しさに気づきました。自分が客だったときに何も思わなかったけれど、売る側になってみると気づくことがたくさんありました。貴重な体験ができて良かったです。
- ・クジの係で、イモが当たったときに本当に喜んでくれたり、葉も本の種類に合わせて選んでいる人がいたり、外れても藍の種を喜んでくれたり、お客さんがみんな笑顔で帰ってくれたのでとても嬉しかったです。
- ・どうしたらお客さんが喜んでくれるかを想像して行動にうつすことが大切だと気づきました。
- ・だんだん慣れると楽しくなって、たくさんの人たちが来てくれたときが、休む暇も無かったけれど、一番楽しかった。
- ・自分たちの商品が売れると嬉しかった。
- ・今回の販売で気づいたことは、地域の人へのありがたさです。販売開始時間前から来てくれる人や、毎回来てくださる方もいました。
- ・お客さん一人一人の好きな柄、色を選び出すのが大変だった。これだけ苦労して売ってくださっていることがよく分かった。
- ・自分たちが作ったハンカチを2枚、3枚と買ってくださるのがとても嬉しかったし、最後にお客さんから「ありがとう」と笑顔で言われるのもっと嬉しくなりました。
- ・どう言えば、この商品の魅力が伝わるかが分からなかったけれど、先生や友達に助けてもらって何とか伝わって良かったです。完売したのはみんなの売り方が良かったからだと思います。
- ・頑張って売りましたが、大人の人はずっと上手に接客しているんだなと思い、そんな人たちが格好良いと思いました。私もいろんな人に買ってもらえる工夫をして頑張ろうと思いました。

## 最後の振り返り（キャリアパスポート）より

### （どんな力が身についたか）

- ・継続する力がつきました。たくさん失敗をしても諦めずに、自分にあった道を探して、何度も挑戦しようと思います。また、一人でも多くの方々に応援するプロジェクトに自分が携われて本当に良かったです。
- ・この活動を通して地域への思いが強くなり、地域のためにできることはないかと、課題を発見して取り組む力がついたと思います。
- ・みんなで協力していっぱい案を考えたり、活動に取り組むことができた。どんなことでも積極的に取り組める力がついたと思う。
- ・継続する力が身についたと思います。何か目標を持っていると、継続できるとわかり、貴重な体験ができました。
- ・人に感謝することの大切さと、周りの人たちに支えられていることを知ることができた。地域の良さもわかって積極的に参加することができた。
- ・人との会話がスムーズにできるようになった。コミュニケーション能力が身についた。知らない

- い人と話すことがあまりなかったので、いい機会になった。商品を作る難しさも知った。
- 積極性や感謝することを学びました。準備・片付けを進んですること、お客様に積極的に話しかけることができました。また、お礼を自然に言えるようになりました。
- 前より人との接し方が得意になり、コミュニケーション力が上がった。人と話すのが好きになった。
- 仕事の厳しさ、楽しさを知った。コミュニケーション力がUPした。
- このプロジェクトでていねいさや判断力が身につきました。藍やさつまいもを育てるには、ていねいに作業しないと育たないことがわかりました。名前や値段を決めるときは、判断力が大事だと思いました。もしダメだったらと考えるに、その時はその時で上手に対処できたらいいなと思います。
- 僕は落ち着きと積極性が身についたと思います。お客さんと対面したときに緊張せず、自分から話していくことを意識しました。初めは緊張しましたが、慣れてくると少しずつできるようになってきました。大切な経験だと思いました。
- みんなで協力していっぱい案を考えたり、活動に取り組むことができました。だから、みんなと協力することや、どんなことでも積極的に取り組める力がついたと思う。
- 今回のプロジェクトで継続する力が身についたと思います。商品の販売や商品を作るということはよく知っていたし、少しやったこともありました。しかし、その材料を作る、土を耕して畑から始めるなど、したこと考えたこともなかったの、よい経験になりました。こうやって最初から最後まで、継続してやり続けることで、新しい力がついたと思います。
- 活動する中で、ていねいさが課題として見つかった。いもを傷つけないようにと意識しても、傷つけてしまった。これからは何ごとでもていねいにしたい。でも、積極性や体力が身についたのは成長だと思った。
- ていねいさや決断力が身についたと思う。たくさん人の優しさも知ることができた。
- 初めての体験で慣れないことやわからないことなどがたくさんあったけれど、この活動に積極的に取り組むことで、たくさん発見などに気づくことができた。

(キャリアパスポートからの抜粋)

中学1年生 思い出の行事

1年間の主な行事について、感想を書こう どんな力が身についたでしょう

( 地域応援プロジェクト ) 6~1月

積極性や感謝することを学びました。準備・片付けをすすめること、お客様に積極的に話しかけることができました。また、「ありがとうございます」とお礼を自然に言えるようになりました。

僕はこのプロジェクトを通して友達と協力する力や判断力が身につきました。これからもこの身についた能力を生かしたいです。それにお客さんに販売して表現力も身につきました。

前より、人との話し方(接し方)が得意になり、コミュニケーション力が上がった。  
人と話すのが好きになった。

地域応援プロジェクトを通して、継続する力が行きました。沢山失敗をしてもあきらめずに自分にあった道を探さずして、何回も挑戦しようと思います。また、いつでも多岐の方を応援するプロジェクトに自分がたずさわれる本当に良かったです。

地域のために、さつまいもや藍を使ってオリジナル商品を作るのは楽しかったです。  
この活動を通して、僕は、地域への想いが強くなり、地域のためにできることはないかと、課題を発見して取り組む力がついたと思います。

このプロジェクトでは、ていねいさや判断力が身につきました。藍やさつまいもを育てるには、ていねいに作業しないと、育たないことがわかりました。名前や、値段を決めるときは、判断力が大事だと思いました。もし、それがためにならなくとも、そのときはその時で上手に対処できたらいいなと思います。

私は、今回のプロジェクトで、継続する力が身についたと思います。商品の販売や商品を作るということはよく知っていたし、少しやったこともありました。しかし、その材料を作る、土を耕して畑から始めるなど、したこと考えたこともなかったの、よい経験になりました。こうやって最初から最後まで、継続してやり続けることで、新しい力が身についたと思います。

人に感謝することの大変さと、周りの人たちに支えられていることを知れた。地域の良さも知れて積極的に販売に参加することができた。